

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1)固定資産の減価償却の方法
定額法で減価償却を実施している。
- (2)消費税等の会計処理
消費税込額で表示している。
会費収入は不課税である。

2. 基本財産及び特定資産の明細、増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の明細、増減額及びその残高は次のとおりである。(単位: 円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	5,000,000	0	0	5,000,000
合 計	5,000,000	0	0	5,000,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。(単位: 円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	5,000,000	—	(5,000,000)	—
合 計	5,000,000	—	5,000,000	—

4. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び残高は次のとおりである。
(単位: 円)

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
電話加入権	40,000	0	40,000
合 計	40,000	0	40,000

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び当期末残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び当期末残高は、次のとおりである。(単位: 円)

科 目	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上 の記載区分
補助金						
県連補助金	新潟県法人会連合会	0	1,020,000	1,020,000	0	一般正味財産
全法連補助金	全国法人会総連合	0	103,000	103,000	0	一般正味財産
助成金						
全法連助成金	全国法人会総連合	0	150,000	150,000	0	一般正味財産
全法連助成金	全国法人会総連合	0	4,280,800	4,280,800	0	指定正味財産
合 計		0	5,553,800	5,553,800	0	

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位: 円)

内 訳	金 額
経常収益への振替額	
事業費計上による振替額	4,280,800
合 計	4,280,800

7. その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。
なお、未経過リース料総額は、64,974円であります。